

参考資料

1. 発送・回収状況および回答事業所の概要

(1) 発送・回収状況

発送・回収状況（地域別）

	発送数	回収数	回収率
広島都市地域	3,521	1,344	38.2
広島西地域	1,327	478	36.0
呉地域	2,422	811	33.5
広島中央地域	1,107	398	36.0
尾三地域	1,049	425	40.5
福山府中地域	1,324	466	35.2
芸北地域	482	201	41.7
備北地域	327	139	42.5
不明	-	59	-
合計	11,559	4,321	37.4

発送・回収状況（市町別）

		発送数	回収数
広島都市地域	広島市	3,173	1,221
	府中町	348	39
	海田町		40
	熊野町		20
	坂町		24
広島西地域	大竹市	196	69
	廿日市	851	310
	湯来町	237	0
	大野町		80
	宮島町		19
呉地域	呉市	1,768	573
	江田島市	282	119
	音戸町	151	44
	倉橋町	108	42
	蒲刈町	33	8
	安浦町	54	19
広島中央地域	竹原市	490	153
	東広島市	526	196
	大和町		7
	豊浜町	26	4
	豊町		2
	大崎上島町		91

		発送数	回収数
尾三地域	三原市	1,049	122
	尾道市		150
	因島市		46
	本郷町		22
	瀬戸田町		12
	御調町		10
	久井町		10
	向島町		18
	世羅町		35
	福山府中地域		福山市
府中市	58		
神辺町	25		
芸北地域	神石高原町	482	12
	安芸高田市		73
	安芸太田町		20
備北地域	北広島町	327	108
	三次市		83
	庄原市		34
	総領町		2
	西城町		6
	東城町		11
	口和町		1
	高野町		2
	比和町		0
不明	-	59	
合計	11,559	4,321	

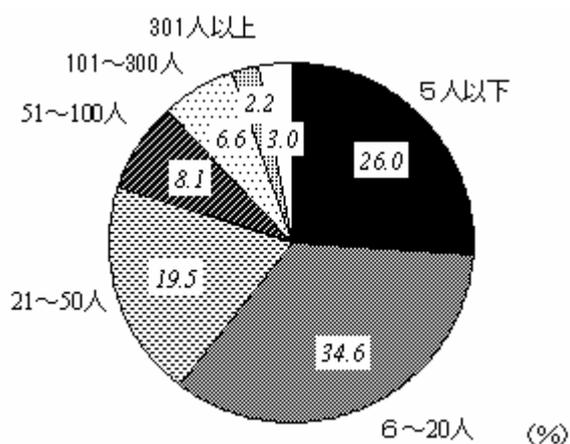
サンプリング地域別のアンケート発送・回収数

		全産業事業 所数	発送数	回収数
災害集中 地域	広島市	55,411	3,173	1,221
	呉市	10,488	1,768	573
	大竹市	1,553	196	69
	廿日市・湯来	4,040	851	310
	竹原市	1,992	490	153
	江田島市	1,742	282	119
	音戸町	611	151	44
	倉橋町	608	108	42
	蒲刈町	177	33	8
	大野町	902	237	80
	宮島町	292	43	19
	千代田町	705	-	-
	安芸津・安浦	1,192	176	19
	豊浜・豊・大崎	1,034	117	48
広島近郊	府中町	4,312	348	123
	海田町			
	熊野町			
	坂町			
広島中央 地域	東広島市	6,855	404	203
	黒瀬町			
	福富町			
	豊栄町			
	大和町			
	河内町			
尾三地域	三原市	15,387	1,049	425
	尾道市			
	因島市			
	本郷町			
	瀬戸田町			
	御調町			
	久井町			
	向島町			
	世羅町			
福山府中 地域	福山市	28,438	1,324	466
	府中市			
	沼隈町			
	神辺町			
	神石高原町			
芸北地域	安芸高田市	3,299	482	201
	安芸太田町			
	芸北町			
	大朝町			
	豊平町			
備北地域	三次市	6,517	327	139
	庄原市			
	総領町			
	西城町			
	東城町			
	口和町			
	高野町			
	比和町			
不明	-	-	59	
合計	145,555	11,559	4,321	

(2) 回答企業の概要

従業者数

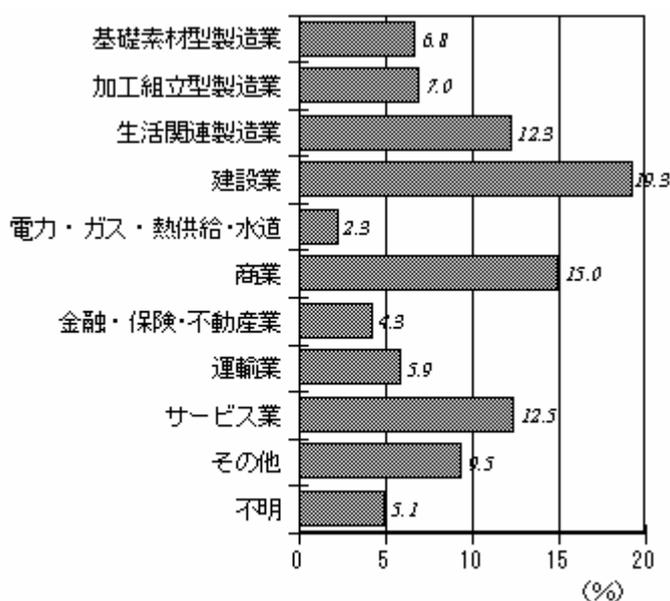
回答企業の従業者数



	件数	構成比
5人以下	1,129	26.0
6~20人	1,499	34.6
21~50人	841	19.5
51~100人	352	8.1
101~300人	287	6.6
301人以上	95	2.2
不明	130	3.0
合計	4,321	100.0

業種

回答企業の業種 (大分類)



	件数	構成比
基礎素材型製造業	299	6.8
加工組立型製造業	309	7.0
生活関連製造業	531	12.3
建設業	832	19.3
電力・ガス・熱供給・水道	100	2.3
商業	650	15.0
金融・保険・不動産業	186	4.3
運輸業	257	5.9
サービス業	540	12.5
その他	410	9.5
不明	219	5.1
合計	4,321	100.0

回答企業の業種（小分類）

		件数	構成比
基礎素材型 製造業	化学製品	27	0.6
	石油・石炭製品	17	0.4
	プラスチック製品	25	0.6
	窯業・土石製品	46	1.1
	鉄鋼	56	1.3
	非鉄金属	19	0.4
	金属製品	103	2.4
加工組立型 製造業	一般機械	58	1.3
	電気機械	48	1.1
	自動車	100	2.3
	船舶・同修理	47	1.1
	その他の輸送機械・同修理	34	0.8
	精密機械	16	0.4
生活関連 製造業	食料品	204	4.7
	繊維工業製品	21	0.5
	衣服・その他繊維製品	46	1.1
	製材・木製品	57	1.3
	家具・装備品	34	0.8
	パルプ・紙	15	0.3
	出版・印刷	42	1.0
	ゴム製品	12	0.3
	なめし革・毛皮・同製品	0	0.0
	その他の製造工業製品	100	2.3

		件数	構成比
建設業		832	19.3
電力・ガス・ 熱供給・水道	電力・ガス・熱供給	50	1.2
	水道・廃棄物処理	50	1.2
商業		650	15.0
金融・保険・ 不動産業	金融・保険業	129	3.0
	不動産業	57	1.3
運輸業		257	5.9
サービス業	通信・放送業	16	0.4
	教育・研究	42	1.0
	医療・保健・社会保障	154	3.6
	その他の公共サービス	47	1.1
	対事業所サービス	131	3.0
	対個人サービス	150	3.5
その他	農林水産業	43	1.0
	鉱業	5	0.1
	その他	362	8.4
不明		219	5.1
合計		4,321	100.0

2. アンケート調査依頼書

平成17年1月28日

各事業所 御中

中国経済連合会
国土交通省中国地方整備局

「台風18号(2004年9月)による被害状況に関する アンケート調査」ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より事業活動並びに国土交通行政に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は年末恒例となった2004年「今年の漢字」で「災」が選ばれたことに象徴されるように、台風や地震などの自然災害が度重なり、防災や、災害への適切な対処について改めて考えさせられた年でした。中国地方でも、台風の被害が相次いだことから、当局におきましても、災害情報の収集・発信および災害対策の強化に努めているところです。このたび、その一環として、風速60メートルの暴風雨を記録した平成16年台風18号を対象に、災害の社会的・経済的影響に関する調査を行うこととしました。この調査は、建物や設備などの器物への直接被害だけでなく、ライフラインの寸断等による事業活動への影響や売上・販売額の減少など、間接的・波及的な被害を把握し、被害を体系的に整理することを企図しております。これをもとに、防災行政のあり方や方策について再検討し、災害に強い地域づくりをより一層推進して参りたいと考えております。

調査は、広島県内の事業所を対象に、アンケートにより実施させていただきます。売上・販売額への影響等については把握が困難な部分もあろうかと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また、今回の調査につきましては、社団法人中国地方総合研究センターの協力のもと実施しております。ご回答・ご返送にあたりましては、調査票記載の要領をご参照くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

お問い合わせ先(担当者)

〒730-8530 広島県広島市中区上八丁堀6-30
国土交通省中国地方整備局 企画部企画課
課長補佐 内海 一幸
企画第一係長 西尾 正博
TEL: 082-221-9231(代表)
FAX: 082-227-2651

3. アンケート調査票

台風18号による事業活動への影響に関する調査

ご記入に当たってのお願い

このアンケート調査は、2004年9月7日に中国地方に上陸した台風18号による各企業の建物や設備、在庫品、出荷・販売等の事業活動に対する被害状況について、広島県内の事業所を対象にお伺いするものです。

このアンケート調査には、総務部門の責任者の方や、管財、営繕担当の方など、災害の被害状況について把握されている部門の方にご回答いただきますようお願いいたします。

ご回答は、あてはまる番号に 印を付けたり、具体的な数値を直接記入したりするようになっています。「その他」を選択された場合は、かっこの中に具体的な内容をご記入いただければ幸いです。

調査結果は統計的に処理し、個別内容を公表したり、ご迷惑をおかけしたりすることは決してございませんので、ありのままをご回答ください。

参考資料として、中国地方整備局による防災対策の取り組み、インターネットによる防災や交通等の情報提供、台風18号の新聞記事を掲載した資料を添付しております。アンケートご記入の際にご参照ください。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、2005年2月10日(木)までにご投函ください(切手をお貼りになる必要はありません)。

調査機関【お問い合わせ・返送先】

社団法人中国地方総合研究センター

〒730-0041 広島市中区小町4-33 中電ビル3号館

TEL(082)245-7900 FAX(082)245-7629

担当：細木・柴田

問1 最初に、貴事業所の概要についてお聞かせください。

所在地	()市・町()		
従業者数	()人 パート含む		
業種 主なものに 印を1つ	(製造業) 1. 食料品 2. 繊維工業製品 3. 衣服・その他繊維製品 4. 製材・木製品 5. 家具・装備品 6. パルプ・紙 7. 出版・印刷 8. 化学製品 9. 石油・石炭製品 10. プラスチック製品 11. ゴム製品 12. なめし革・毛皮・同製品 13. 窯業・土石製品	14. 鉄鋼 15. 非鉄金属 16. 金属製品 17. 一般機械 18. 電気機械 19. 自動車 20. 船舶・同修理 21. その他の輸送機械・同修理 22. 精密機械 23. その他の製造工業製品 (非製造業) 24. 農林水産業 25. 鉱業 26. 建設業	27. 電力・ガス・熱供給 28. 水道・廃棄物処理 29. 商業 30. 金融・保険業 31. 不動産業 32. 運輸業 33. 通信・放送業 34. 公務 35. 教育・研究 36. 医療・保健・社会保障 37. その他の公共サービス 38. 対事業所サービス 39. 対個人サービス 40. その他

台風18号による直接被害について

問2 今回の台風18号の暴風雨や高潮等によって、貴事業所の建物、設備等の器物や在庫商品など、資産・資本への直接的な被害はありましたか。被害があった場合、その被害内容および被害額についても併せてご記入ください。

1. 器物や在庫商品への直接的な被害があった	被害額 約()万円
被害内容 (複数可) 1. 建物の全壊・半壊 2. 建物の屋根、側壁等の一部破損 3. 看板等、建物回りの設備・備品の破損 4. 機械設備、車両等の事業用器物の破損 5. 在庫商品の破損 6. 床上・床下浸水 7. その他()	
2. 直接的な被害はなかった	

問3 今回の台風18号の到来によって、生産ラインの休止や営業時間の短縮など、事業活動を一時停止・短縮することがありましたか。停止・短縮があった場合、その期間はどのくらいでしたか。

1. 生産や営業時間を一時停止・短縮することがあった
停止・短縮期間()日()時間
2. 一時停止・短縮することはなかった

台風18号による間接・波及被害について

問4 上記の器物・在庫商品への被害や事業活動の一時停止・短縮など、今回の台風18号の影響によって、貴事業所の出荷・販売額は減少しましたか。減少した場合、台風到来から平成16年12月末現在までの減少額の合計はおよそどのくらいですか。

1. 出荷・販売額が減少した 減少額 約()万円
 2. 出荷・販売額への影響は全くなかった

「1」に を付けた方 問5へ 「2」に を付けた方 問8へ

問5 問4でご記入いただいた出荷・販売額の減少は、どのくらいの期間中に発生したものでですか。

1. 台風到来当日(平成16年9月7日)のみ
 2. 台風到来から1週間後(9月14日)まで
 3. 台風到来から9月末まで
 4. 台風到来から10月末まで
 5. 台風到来から11月末まで
 6. 台風到来から12月末まで

問6 問4でご記入いただいた減少額について、その減少要因を以下の3つに分類した場合、それぞれどれくらいの割合を占めていますか。合計が100%になるようにご記入ください。

出荷・販売額の減少要因	各要因の割合
自社の建物、設備、在庫品等の器物損壊を原因とした出荷・販売減	%
器物損壊によらない、自主的・予防的な事業休止による出荷・販売減	%
取引先の生産停止や交通麻痺、停電等、第3者要因による出荷・販売減	%

の被害があった方 問7へ の被害がなかった方 問8へ

問7 問6 の「第3者要因による出荷・販売減」について、その要因を以下の6つに分類した場合、それぞれどれくらいの割合を占めていますか。合計が100%になるようにご記入ください。

具体的な第3者要因	各要因の割合
原材料や商品等の仕入れ先企業の生産停止、納入遅滞	%
販売先企業の生産停止等に伴う自社製品の需要減少	%
台風の悪天候や交通麻痺、観光減等による来客の減少、販売機会の損失	%
台風の悪天候や交通麻痺による社員の移動制約、事業遅滞	%
物流機能の麻痺による原材料や商品等の流通停止・遅滞	%
停電等によるエネルギー供給の停止や断水による生産停止・低下	%

災害への対処，防災対策等に対する要望について

問 8 台風 18 号においては，ライフライン（交通，エネルギー等）の混乱が広く発生しましたが，貴事業所では，販売額への影響に関わらず，具体的にどの混乱による影響が大きかったですか（複数可）。また，その内容，対処方法等についてもご記入ください（主な 1 つを選び，下欄に記述）。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1．高速道路の通行止め，利用規制 | 6．路線バス，路面電車の運転停止 |
| 2．国道・幹線道の通行止め，交通規制 | 7．停電 |
| 3．新幹線の運転停止，速度規制 | 8．断水 |
| 4．航空機の運航停止，時間の遅れ | 9．まったく影響はなかった |
| 5．JR 普通列車の運転停止 | |

選択番号	影響内容，状況情報の入手方法，対処方法など

問 9 近年から台風 18 号到来にかけて，台風被害を軽減・防止するための予防対策や応急・代替的対処に伴う支出増加はありましたか。これらがある場合，その支出額，および支出内容（2 に付けた方のみ）についてもご記入ください（ただし支出額には問 2 の修復費用は含みません）。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1．台風に対する事前の予防対策を行った | 支出額 約（ ）万円 |
| 2．台風 18 号に伴う対処的な支出があった | 支出額 約（ ）万円 |
- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1．建物・設備への応急的な補強処置の費用 | 4．代替的な仕入れ等に伴う追加的費用 |
| 2．タクシー利用等の追加的な交通・宿泊費用 | 5．被害顧客への補償費用 |
| 3．予定変更・キャンセルに伴う費用 | 6．その他（ ） |
- 3．予防対策，補償等のいずれも行っていない

問 10 今回の台風 18 号での被害やライフライン混乱への対応などを通じて，今後，推進すべき防災対策・整備へのご意見や，自社での取り組み課題などがあれば，ご自由にご記入ください。
例）高潮に対する護岸・堤防整備，災害情報の早期提供，防災に関する企業間連携 など

*** ご協力ありがとうございました ***
（調査票を同封の返信用封筒に入れてご投函ください）